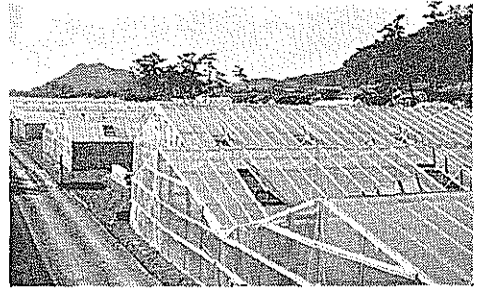


日先きを追わず

計画出荷の確立を

そ菜園芸
農家は語る



◆戦前の促成栽培は、市農業の花…
 ◆形々施設園芸となって、十市、浜…
 ◆改田などの海岸畑作地帯から、い…
 ◆盛んになってきました。いまでは…
 ◆野菜園芸の出荷額は十五億円余り…
 ◆このほり、水稲とならんでいま…
 ◆す…
 ◆浜改田の人たちにそのハウス栽培…
 ◆を中心に、農業のよもやま話をし…
 ◆…ていただきました…

大きなガンだ。
 ひところ知事年俸の三倍余りの収入をあげ、笑いとまらなかつたときや、ナス三箱代で松ボサ一升が買えた馬鹿もうけの時代もあつた。しかし、二十四～五年ごろ三百円であつた二時入りが、現在三百五十円から三百七十円と大幅に安い。その反面、資材設備や労賃

思われ過ぎていたが、いまは一度失敗すれば立ち直りがむづかしい。そのため真剣にとりくんでいる。

同じ収益を得、経営を維持するために年々栽培面積を広めている。しかし、自家労働力(四人家族で三～四反)の限界に達し、いまや危機に面している。

また、十四～五年前までは、二年つづけて失敗しても立て直しができるなど、

など必要経費は年々増えて、一般の人たちが考へるほど安易なものではない。

同じ収益を得、経営を維持するために年々栽培面積を広めている。しかし、自家労働力(四人家族で三～四反)の限界に達し、いまや危機に面している。

また、十四～五年前までは、二年つづけて失敗しても立て直しができるなど、

とが考えられている。すでにピーマンはそれが軌道にのり、期待以上の成績をおさめている。

いまは国の保護制度のうねにたつて農業が成り立っている。戦後農業の危機は二十年前から叫ばれており、現在の経営面積と収穫では自由化となれば世界の農業とは太刀打ちできない。そのためには構造改善は必要だ。

仁井田で行なっているれつ耕栽培は、土耕にくらべ肥料代は十分の一、オートメ化された省力栽培で三～四倍の栽培ができ、八割の収量が結構やれるが、残根の処理を確実にすることが大切、しかし三～三平方一万亩の施設費といえ、個人の力ではとうてい不可能だ。

「ビン」や「アクタ」、「ピニール」など上から流されたもの、あとしまつを一手に引き受け、しかも相当の金を出しあつて処置をしている。とくに水田に流れ込むビンのため「ケガ」をしたものも相当ある。川には絶対にものを捨てないよう、自分で処置をしてほしい。いつまでも犠牲になるのはごめんだ。

都市近郊や全国各地にハウス栽培が増し、とくに千葉、鹿島、宮崎などの新興園芸地は大きな強敵であり、高知から阪神への輸送費は九州からの倍かかるなど、他県に比して運賃コストの高いのは

改善は必要だ

生産費や運賃コストの引き下げは即収入につながるものだ。園芸連では運賃対策としていままでの片道輸送でなく、運送会社で往復輸送体制をとれるような計画出荷によって、コストの引き下げをはかることも、利にくり、目先きはかりで値のする市場へ出したがるこれまでの個々の出荷方法をやめ、つねに各市場の消費量に比し、コントロールした出荷によって価格の安定をはかり、農家への清算はプール計算の方式によるこ

老後の保障制度を

医師に休養を命ぜられても食うために働くなど、身体を無理してため三十過ぎに腰痛をうったえるものなど、このごろ問題となつている「ハウス病」(農夫症)に婦人に多い)に思っているものは多い、あつぎの問題、働き過ぎの問題など、いまの姿では長つづきはしない。あつぎのある農業にするためにも週休制(せめて月二回の農休日)を実施したい。とくに男より女に仕事量が多い。女の偉い家が来ているのはおもしろい現象だ。農民に対する老後の保障(農業年金)の実現をはかりたい。

選挙人名簿への登載ができます

七月に行なわれます参議院選をひかえて、これまで三月と九月の年二回のみに選挙人名簿への定時登録を行なつていまして、が、あらたに六月と十二月を加えて、年四回登録できるように選挙法が改正され、ことし六月から実施することになりました。

とところで選挙人名簿への登録は本人からの申請によつて行なわれますので、満二十歳に達して選挙権のきた人、また転入してから三月以上の居住期間のきた人は、六月一日までに市選挙管理委員会へ手続きをしてください。

なが年ご苦労さまでした

後進への道をあけ

16人が有遇退職

三月の市議会、市長が言明しました。高齢者職員に対する有遇退職は、議案終了後、直ちに始められ、六十才以上の職員二十一人(事務職員九人、技能職十二人)について、市長、助役が個々に面接し三月末日を期して話し合います。その結果十五人(事務職員六人、技能職九人)が退職に同意したほか、五十五歳以上の事務職員一人が有遇退職に同意して任意退職をすることとなり、ともに三月三十一日付けで退職の発令がなされました。

ここの有遇退職に同意された人たちは、旧町村当時からなが年勤務されて、市行政の生き字引としてまた、第一線で活躍できる方が多くいます。しかし、時代の流れにたがって、後進への道を開けるため円満に退職へ踏み切られたのです。

なが年市職員のみなさん、ご尽力されました。ありがとうございました。みなで感謝し、こんごのご多幸を祈っています。

この有遇退職に支払われました退職金は、総額で二千四百二十万円あまりです。

なお、退職者のなかで、この都合によつて、嘱託として一定期間再雇用されている方も数人います。

市役所人事

勲章による退職者もあつて、市では四月一日付けで職員異動を行ないました。

(係長・主幹)
 ◆会計課 用度係長 松岡竜男 (市民課主事) ◆総務課 総務係長 事務取扱 戸田隆彦 (総務課主事) ◆工場誘致期成同盟会事務局 田岡高行 (中央公民館、和山幸重(中央福祉館長))

(主事・主事補)
 谷倉代(園芸支所)、▼税務課 浜田静枝(十市保育所長)、岡本花美(領石支所)、長尾征洋(原生課)、▼市民課 十唐繁子(十市支所)、星沢豊穂(水道課、)

まず排水路から

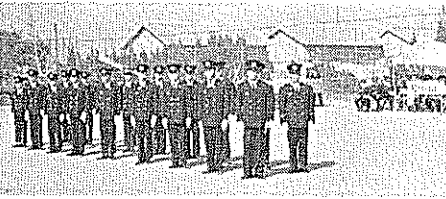
このごろの水田は上流からの水を受ける海田との落差(一

話題トピックス

★ 4月1日から発足しました、市消防署の開署式は4月1日大篠小学校で開かれました。これで消防団と市民のための防災体制がととのいました。

★ 市消防団の主催により、消防署の発足を祝って各分団対抗の第一回消防団相撲大会を4月14日、香長中学校で開きました。

当日は、8チーム26人の選手が参加して行なわれ、トーナメント3回戦の勝率、勝点によって、東部、北部、西部、消防署の4チームによって、決勝トーナメント戦が行なわれ団体戦では西部分団が優勝しました。



★ 昨年末に発掘した船岩古墳から出土した須恵器など二百点あまりの出土品の展示会が、3月24日から26日まで中央公民館において開かれ盛況のうちに終わりました。

★ 長岡小学校に隣接してあった東部保育所は、旧長岡村役場の建物を利用したもので、設備としては不十分でしたが、こんど小学校の体育館の建設用地として、同保育所の敷地をあてることとなり、下末松の八坂神社前に移転新築していましたが、このほど完成をみ、落成式が行なわれました。

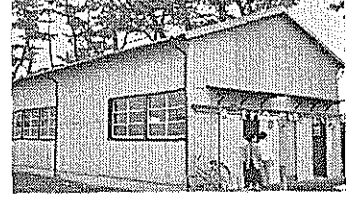
★ 浜改田漁協では国の補助を受け共同作業所兼漁具倉庫を建築していましたが、このほど完成し、落成式が行なわれました。(写真左)



【団体戦準決勝】 東部2～1北部 西部3～0消防署、【三位決定戦】 北部3～0消防署、【優勝戦】 西部2～1東部。

【個人戦】 1位 中村国勝君(西部)、2位 岡林高松君(東部)、3位 松村次夫君(西部)

なお、これを契機に毎年行なうこととし、市選出の西内、大川両県議から優勝旗(持ち回り)がにおくられ



【保育所長】
 あけほの池水澄子(東部)、岡野池添千枝子(園庭)、里猪野重子(園庭)、東部西内フサエ(巻)、十市久万富士(里)、園庭西原和喜子(久礼田保母)、岩小松美登恵(十市保母)

(主事・主事補) (保母)
 前浜 大前貞子(西部)、後免 杉本静江(里)、加藤光子(福祉事務所)、福岡秀子(西部)、西部 大崎美津(東部)、真鍋陽子(後免)、大篠 前田節子(後免)、古谷美生(稲生)、東部 森本敏子(あけほの)、久礼田 宮地敬子(園庭)、里 徳橋早子(前浜)、南部 溝淵民(大篠)、稲生 大崎孝(大篠)、あけほの 村上直子(税務課)

(技能職)
 岡野 吉川寿美(久礼田)、久礼田 野津花子(園庭)、稲生 北代愛(十市)、十市 岩村信子(稲生)

よみましょ。よみましょ。